



# 「虔(つつしみ) 賢(かしこく) 健(すこやかに)」

学校教育目標 『ふるさと・人・命』を大切に、夢や目標に向かい粘り強く努力する児童の育成  
水俣第一小学校長 田村 紀広

## 3学期スタート。1年のまとめを！

3学期がスタートして2週間が過ぎました。3学期は授業日数が51日(6年生は50日)と1年間で最も短い学期ですが、次の学年へ進級するための学習のまとめや、自覚を高める大切な学期でもあります。

始業式、3ケン集会和体育館に集まる機会もありましたが、子供たちの入場の仕方や話の聞き方はとても立派です。また、授業中の様子を見ても、どのクラスも落ち着いて真剣に学習できています。こうした姿からも1年間の成長を実感しています。短い学期だからこそ1日1日を大切に、充実した学校生活を送ってほしいと思っています。

## 5年ぶりの「どんどや」



1月6日(土)、育友会やおやじの会の皆様、地域の方々のご協力のもと、どんどやを開催しました。今の6年生が1年生の時以来の実施となりましたが、竹のはじける音や勢いよく燃える櫓を目の当たりにし、子供たちにとっても素晴らしい経験となりました。また、餅やサツマイモ、マシュマロなどを焼いて食べ、1年間の健康を願うこともできました。

昨年末には、竹の伐採や運搬にも多くの方に協力していただいたことに感謝しています。こうした伝統行事は大切に引き継いでいかなければならないと改めて思いました。ありがとうございました。

## 大谷選手からのプレゼント



全国の小学校に大谷選手からグローブのプレゼントがありました。本校にも12月27日に届きました。

始業式の中で紹介し、野球のクラブチームで活動している子供の中から代表で3名にキャッチボールをしてもらいました。この様子は、ホームページにも掲載していますが、現在は各クラスに回して、お披露目をしているところです。

そのような中、4年生がハンドベースボールの授業を行っていましたので、早速活用しました。



初めてグローブを触った子供も少なくなく、みんなうれしそうでした。大谷選手からの手紙には「野球しようぜ」というメッセージと共に、夢や勇気をもってチャレンジしてほしいという言葉もありました。

本校には、浜分校の分も合わせて6個グローブが届いています。これからも、大谷さんの思いを受け、できる限り、多くの子供たちが使えるようにします。